

こころをつなぐまちづくり

人権シリーズ vol.31



「心をつなぐまちづくり」へ
第7回人権フェスティバル



▲むさしこども園・武溪保育所合同の歌と手話

主な内容

人権作文朗読

- ・幸松慶樹(武蔵西小学校4年)
- ・高橋幸希(武蔵東小学校6年)
- ・河野沙也香(武蔵中学校3年)

学習発表

- ・むさしこども園、武溪保育所学習発表
- ・武蔵中学校全校合唱
- ・コーロ・アザレア合唱
- ・武蔵西小学校「蛇谷太鼓」

実践報告

- ・武蔵中学校区人権教育総合推進地域事業の概要

今年の国東市武蔵町人権フェスティバルは、文部科学省指定武蔵中学校区人権教育総合推進地域事業報告会の一環として、例年より約一カ月早く11月7日(金)に武蔵セントラルホールで開催され、およそ450人が参加しました。

平成18年度から3年間の取り組みの様子や成果が発表され、集まった多くの関係者が関心を寄せていました。

また、各小中学校代表者による人権作文発表では、子どもの視点から、なかまや自分をするどく見つめた意見が聞かれたり、学習発表では、かわいい園児たちの歌う姿に、会場内には明るい笑顔が満ちていました。



▲コーロ・アザレアの合唱

国東市人権ファシリテーター養成講座を振り返って

国東市では今年度、地域で人権について学ぶ住民に対して学習への参加を促進し、円滑に運営を行う(ファシリテーション)進行役を務める役割を担うことのできる人材を育成するため、基礎編4回、応用編2回、計6回にわたり養成講座を行いました。

市では初めての取り組みで、平日の日中の開催でしたが、14名の方が参加されました。最終回にはグループで運営案を作成し発表してもらい、お互いに意見交換を行いました。

また、終了後アンケートから、自分自身の気持ちの変化を感じた参加者もいたようです。

今後もこのような人材育成のためのプログラムを提供していきます。

問い合わせ 生涯学習課人権・同和教育係 ☎0978-72-2121



▲講座を受講する皆さん

第28回全国中学生人権作文コンテスト大分県大会・地方大会(杵築人権擁護委員協議会)の審査結果は以下のとおりです。

—大分地方法務局杵築支局・杵築人権擁護委員協議会優秀賞(学校賞)—

- ・阿南仁梧(国見中3年)「うちの祖父とリュウマチ」
- ・田畑ゆかり(国東中2年)「人権作文」
- ・橋本侑実(来浦中3年)「すぐそばのぬくもり」
- ・赤澤春花(武蔵中3年)「知って考える」
- ・山野周作(富来中2年)「人権について」
- ・手嶋瑞季(安岐中3年)「最も尊い存在」
- ・栗原侑也(城崎中1年)「小さなことから」